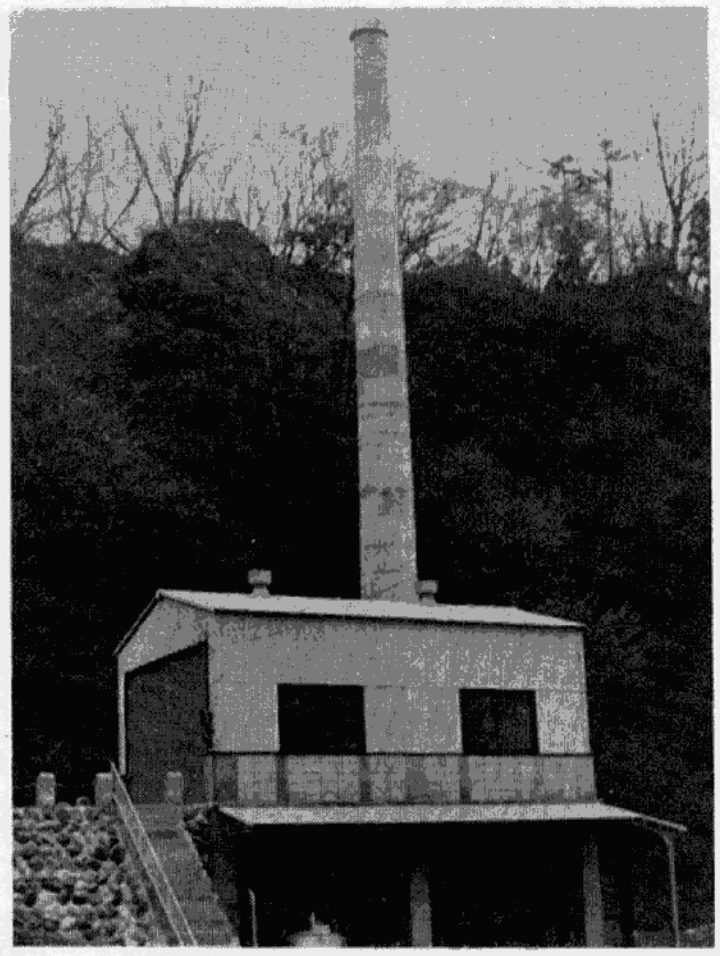
清滝ゴミ焼却場が完成

和の代橋下流に新しいゴミ焼却場が完成し、七月二十日に火入式が行なわれました。

工費千二百万円で建設されたこの焼却場は、一日に十五トンのゴミを焼却できる能力があり一日から始められた西町、清滝地区と社宅地区の、ゴミの定時収集とあわせて、環境衛生の整備態勢が一段と強化されました。



完成した清滝ゴミ焼却場

第十回国勢調査実施

第十回国勢調査が十月一日現在で全国いっせいに行なわれました。

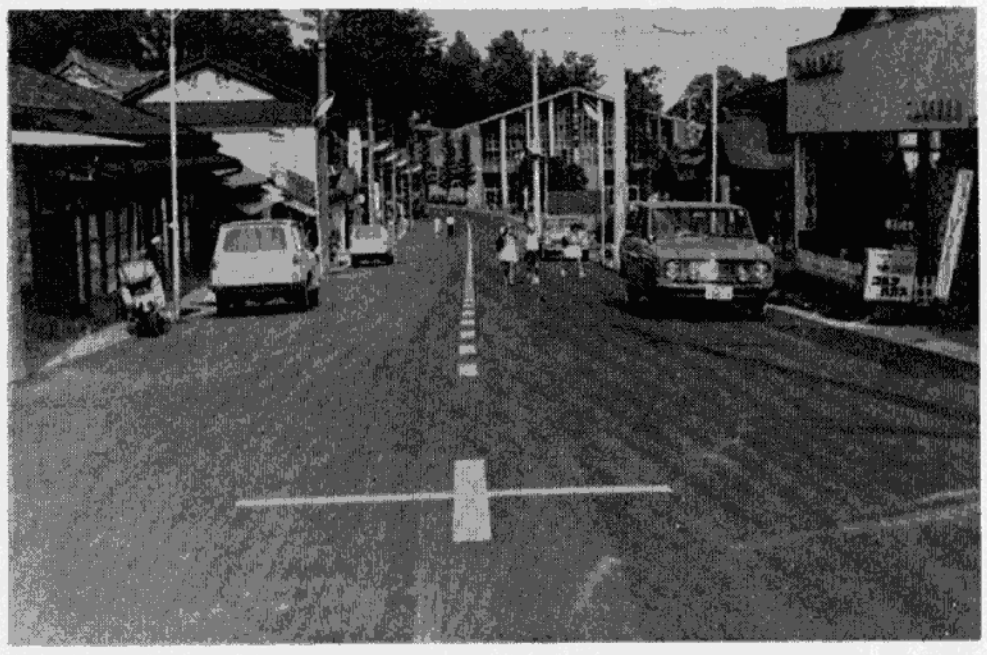
全国で約四十九万人、日光市でも百五十六人の調査員が各世帯を訪問して調査にあたった結果、本市の総人口は三万二千三十一人（概数）となり、昭和三十五年に行なわれた調査より千三百十七人の減少をみました。

ちなみに、大正九年の第一回調査では、一万七千三百七十八人（小来川は含まず）でした。

年次計画で 市道の舗装工事はじまる

昨年十一月に行なった市政懇談会で、特に要望の多かった市道の舗装工事を、ことしから年次計画で行なうことになり、とりあえず本年度は、公会堂安川線（三七六、七メートル、工費千二十八万円）稲荷町線（三一二、五メートル、工費百八十六万円）清滝生協前市道（一九〇、八メートル、工費百九十一万円）の三ヵ所の舗装工事を行ないました。

舗装工事を行なった公会堂安川町線



観光税による 西参道の改修工事おわる

観光税を財源とする文化観光施設整備事業のうち、社寺周辺の道路整備として行なっていた西参道の改修工事が完成し、4月11日から開通しました。

総工費８８０万円、延長３６５，７メートル、平均幅員８，３メートルの，この道路の完成によって主要参道が全部舗装されたわけで、観光客の好評を得ています。　二荒山前参道